



大宮小だより

【学校教育目標】自ら学び、心豊かで、しなやかに生きる子どもの育成

令和5年10月17日
大宮小学校通信 第8号
校長 加藤 真也

学校生活も1年の折り返しを迎えました。本校は3学期制ですが、前期・後期も1年間の大きな節目となります。児童会本部役員や各委員会委員、学級役員も改選されます。これまで歩いてきた道を振り返り、これから進んでいく道を見つめながら、慌てず焦らず一歩ずつ進んでいきましょう。

全力でやりきった運動会 ～応援ありがとうございました！～

9月30日(土)晴天、第21回大宮小学校運動会が開催されました。開会式では、児童会会長 奥山陽斗さんが児童会運動会スローガン「全力でやりきる運動会」にみんなでしていこうと呼びかけ、赤組代表 奥村美空さん、白組代表 角谷月嶺さんの二人が力強く選手宣誓を行いました。徒競走では、放送で名前が呼ばれると、一人一人手を挙げて堂々と「はいっ」と返事をし、ゴールまでカー杯駆け抜けました。ファミリー競技では、家族で協力し合って仲良くゴールをめざしました。紅白対抗の勝敗に大きく影響する学年競技では、負けるものかと真剣勝負。お互いに大きな声援が飛び交いました。また、大宮保育園から来年度入学予定の園児11人も旗取りに参加してくれました。来年4月の入学を楽しみにしていますよ。そして、表現活動は、1・2・3年による「ダンスホール(ダンス)」、4・5・6年による「集う～41人 心を一つに～(ソーラン)」とも練習の成果を精一杯発揮した素晴らしい演技でした。開始前の真剣な表情と演技の終わった後の満足げな笑顔が本当に素敵でした。児童会種目は「全校綱引き」、感染防止対策として密接を避けるためコロナ禍では実施できなかった競技が徐々に復活し、子どもたちは全力で綱を引き合いました。PTA 種目も綱引き。時間の都合上、一回勝負となりましたが、凄い迫力でした。そして、最後は「全校リレー」。昨年は低学年・高学年に分けて行いましたが、今年は大宮小の子どもたち全員が4チームに分かれてバトンを繋ぎ、競い合うことになりました。抜きつ抜かれつの大接戦でした。閉会式で整列した子どもたちの表情は、どの競技も演技も応援も係の仕事も全力でやりきったという満足感と自信にあふれていました。

PTA 役員・保護者のみなさん、準備や片付けをお手伝いいただき、ありがとうございました。そして、運動会にお越しいただいたみなさん、最後まで心のこもった温かく、力強い応援ありがとうございました。



仲間とともに力を合わせてがんばった運動会。そこには、みんなの笑顔、真剣な顔があふれていた。うれしかったのも、くやしかったのも、君が全力で取り組んでいた証拠。みんな、本当によくがんばった!! ～2023年度 大宮小学校価値語の取組より～

美味しい給食ありがとう ～給食調理員さんの異動～

大紀町内の調理員の異動について、大宮小では9月30日付けで6名が退職され、10月1日付けで町内保育園から3名が着任されました。9月29日(金)の集会で、これまでお世話になった調理員さんお一人お一人からご挨拶をいただきました。そして児童会の奥山陽斗会長、西祐汰副会長から感謝の言葉、1年生から色紙で作った首飾りとお手紙が送られ、最後に全校児童で「ありがとうございます」と大きな声で感謝の気持ちを伝えました。10月4日(水)には、新しい調理員さん3名の紹介がありました。これまで本当に美味しい給食を作っていたいただきありがとうございました。そして、これからもよろしく願います。



教育実習がありました ～子どもたちと過ごした4週間～

本校卒業生である大学3年生 辻健人さんが9月1日(月)～29日(金)の20日間、教育実習を行いました。本校の教員が行う授業の参観に加え、5年生の算数と社会の授業を担当してもらいました。実習前、子どもたちと積極的にコミュニケーションをとっていきたくて語ってくれた辻実習生。多くの気づきや学びに満ちた教育実習であったことと思います。



今、全国的に教員不足が叫ばれています。三重県も例外ではなく、令和6年度三重県公立学校教員採用選考試験の小学校教員受験者数は705名で年々減少しています。その中で合格した248名の方が来年4月から新規採用教員として教壇に立つこととなります。大宮小で学び、巣立っていった子どもたちの中から、将来、教員をめざし、再び大宮小で教員として活躍してくれるといいなと思います。それが大宮小に勤務する教職員の願いの一つでもあります。

後期児童会本部役員選挙立会演説会 ～笑顔あふれる学校に～

後期児童会本部役員		
役職	学年	児童名
会長	6年	水口 獅子丸さん
副会長	6年	伊藤 海里さん
	5年	中井 希羽さん
書記	4年	押尾 花さん
	4年	柏木 ひまりさん

10月11日(水)4限目、にじの広場において、後期児童会本部役員選挙立会演説会が行われました。選挙管理委員8名による進行で、会長、副会長、書記の役職順に応援責任者と候補者の演説が続きます。「話をまとめる力があります」「誰にもやさしく声をかけてくれます」「人の話をしっかり聞ける人です」…応援責任者からは候補者のPRポイントが紹介されていきました。「一つ一つの言葉を大切にしてい

きます」「みんなが楽しく、笑顔になれる児童会集会を開きます」「きれいで読みやすい児童会新聞にします」「笑顔あふれる明日も来たい学校にしたいです」「全員が明るく元気なあいさつができる学校にします」…候補者から語られた公約には、自分たちの学校を自分たちの力でよりよくしたいという思いがあふれていました。そして、張り詰めた会場の空気の中、どの子どもも大きな声で堂々と自分の意見を伝えていました。聞いている子どもたちの姿勢も素晴らしかったです。その後、投開票が行われ、後期児童会本部役員の5名が決定し、10月13日(金)に任命式がありました。選んだ責任、選ばれた責任を共に自覚しながら、これからも全校児童が協力して、「明日も来たいと思う学校」づくりを進めていきましょう。前期本部役員のみなさん、しっかり責任と役割を果たしてくれました。退任の挨拶も立派でした。ありがとうございました。



めざせ、ドライブシュート!! サッカーゴールネットが新しくなりました。

10月5日(木)、あちこち破損していたサッカーのゴールネットを新品にはりかえました。体育の授業や休み時間にこれからも大切に使っていきましょう。